

教科	科目	単位数
芸術	美術 I	2
指導目標		
<p>名作や美術史から広義の観点を学び、技術志向に偏らない美術分野の楽しみ方や芸術そのものの存在意義を学ぶ。制作における汎用的な基礎練習を行い主体的に技法選択を可能にする応用力を身に着ける。</p> <p>【知識技能】 道具の使用方法と制作に際して対応できる汎用的な基礎技術を学ぶ。また作家や作品、史実を通して、時代・人間性の観察力を養う。</p> <p>【思考・判断・表現】 鑑賞において分析と発見による吸収、自分なりの再構築。制作において基礎技術から応用して、道具を選択し、画材の可能性を試し質感・特性・効果を最大限活用できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 作ったから終わりではなく修正の取り組みや改善態度を大事にする。技法や方法を適所で組み合わせる決定力・自主性、自他それぞれの表現形態を尊重し自己評価・肯定感を高めるられる前向きな分析力を養う。</p>		
スクーリング	4時間（前期2時間、後期2時間）※4時間減免	4時間とも要出席
レポート	年間6枚（前期3枚、後期3枚提出）	全て提出
試験	なし	
ビデオ教材	NHK高校講座	
評価	レポート40%、スクーリング態度・実技60%で評価する	
教科書	光村図書 高校美術 I	
学習書	本校作成プリント	
副教材	本校作成プリントや本校作成美術サイト 等	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号 / 締め切り	スクーリング試験
1	レタリング	98.99	No. 14	No. 1 / 5月15日	前期
2	静物デッサン	80.81	No. 11	No. 2 / 6月15日	
3	多様な自画像作品の分析論文	32～35、107	No. 6	No. 3 / 7月19日	
4	自宅からの風景画（彩色利用）	6. 7. 84. 85, 卷末色彩項	No. 7	No. 4 / 10月20日	後期
5	商品デザインブレスト アイデア表	58～61. 105. 111～113	No. 15	No. 5 / 11月15日	
6	商品デザインシート 企画書清書	58～61	No. 19	No. 6 / 12/15	